

# 第3回 吉岐市総合計画審議会

令和6年5月27日(月)

**吉岐市政策企画課**



## 第3回総合計画審議会の主な論点

### 論点①: 壱岐市の目指す姿・まちづくりの方向性について

各種アンケートの結果などから、壱岐市に**住まう価値**や壱岐市を**訪れる価値**とは何かを明らかにし、それらを壱岐市の**普遍的な価値**として**守り続け、更に高めていく**ことが将来の目指す姿になるのではという仮説に基づき資料を作成しています。委員の皆さまにはたたき台へのご意見やご提案など様々な角度からのご意見を願います。

### 論点②: 壱岐市が特に力を入れていくべき分野について

将来像を達成するために特に力を入れていくべき分野について、各種アンケート結果や若手職員プロジェクトチームでの検討内容を踏まえたたたき台を作成しています。特に今回は様々な施策に**横断的に関わる課題に注目**しています。委員の皆さまには重点化すべき分野や具体的な事業イメージなど様々な角度からのご意見を願います。

### 論点③: 次期総合計画の施策体系について

①、②を踏まえたうえで、次期総合計画の施策体系（案）についてのご意見を願います。

# 現行計画スローガン・施策体系と見直しの視点

2060年人口1.8万人

基礎調査結果や若手職員PTでの検討結果を踏まえ決定

理念、宣言  
(スローガン)の検討

(基本理念) 誰一人取り残さない。協働のまちづくり

(未来宣言) 壱岐、誇り 我々が未来をつくる

基本目標	政策	主管課
<p>【はらけり編】</p> <p><b>基本目標1</b> 希望の仕事があり安心して働くことができ、起業もできる</p>	<p>1-1 農林業の振興 1-2 水産業の振興 1-3 物産ブランドと商工業の振興 1-4 次世代産業の育成と企業誘致の促進 1-5 観光の振興</p>	<p>農林課 水産課 商工振興課 商工振興課・SDGs未来課 観光課</p>
<p><b>基本目標2</b> 結婚・出産・子育て・教育の希望がかなう</p>	<p>2-1 結婚・子育て環境の充実 2-2 学校教育の充実</p>	<p>政策企画課・こども家庭課・健康増進課 教育総務課・学校教育課・SDGs未来課</p>
<p><b>基本目標3</b> 地域コミュニティが守られ、安心して健康に暮らせる</p>	<p>3-1 持続可能なコミュニティの形成 3-2 健康・医療の体制づくり 3-3 地域共生社会の実現 3-4 高齢者福祉の充実 3-5 障がい者福祉の充実 3-6 生涯の生きがいがづくりと青少年育成 3-7 人権・男女共同参画社会の形成</p>	<p>SDGs未来課・政策企画課 健康増進課・保険課 市民福祉課・保護課 市民福祉課・保険課 市民福祉課 社会教育課 政策企画課・こども家庭課・総務課・保護課</p>
<p><b>基本目標4</b> 自然・歴史文化が調和した持続可能な社会基盤が整っている</p>	<p>4-1 循環型社会の構築 4-2 情報基盤の整備とICTを活かしたまちづくり 4-3 公共交通体系の充実 4-4 社会基盤の充実 4-5 防災・危機管理体制の強化 4-6 歴史文化資源の保全・活用</p>	<p>SDGs未来課・環境衛生課・上下水道課 政策企画課 総務課・政策企画課 建設課 危機管理課・消防本部 社会教育課</p>
<p><b>基本目標5</b> 関係人口を増やし、壱岐への新しい人の流れをつくる</p>	<p>5-1 UIターンの強化 5-2 大学・企業連携や地域間交流などによる新たな交流の創造と地域創生</p>	<p>政策企画課・教育総務課・商工振興課 SDGs未来課</p>
<p>【行政運営編】</p> <p><b>基本目標6</b> 協働のまちづくりのもとで効率的で質の高い行政運営が行われている</p>	<p>6-1 官民連携による効率的な行政運営 6-2 持続可能な財政基盤の構築</p>	<p>総務課 財政課・政策企画課・税務課・管財課</p>

分野横断的に取り組む「戦略プロジェクト」

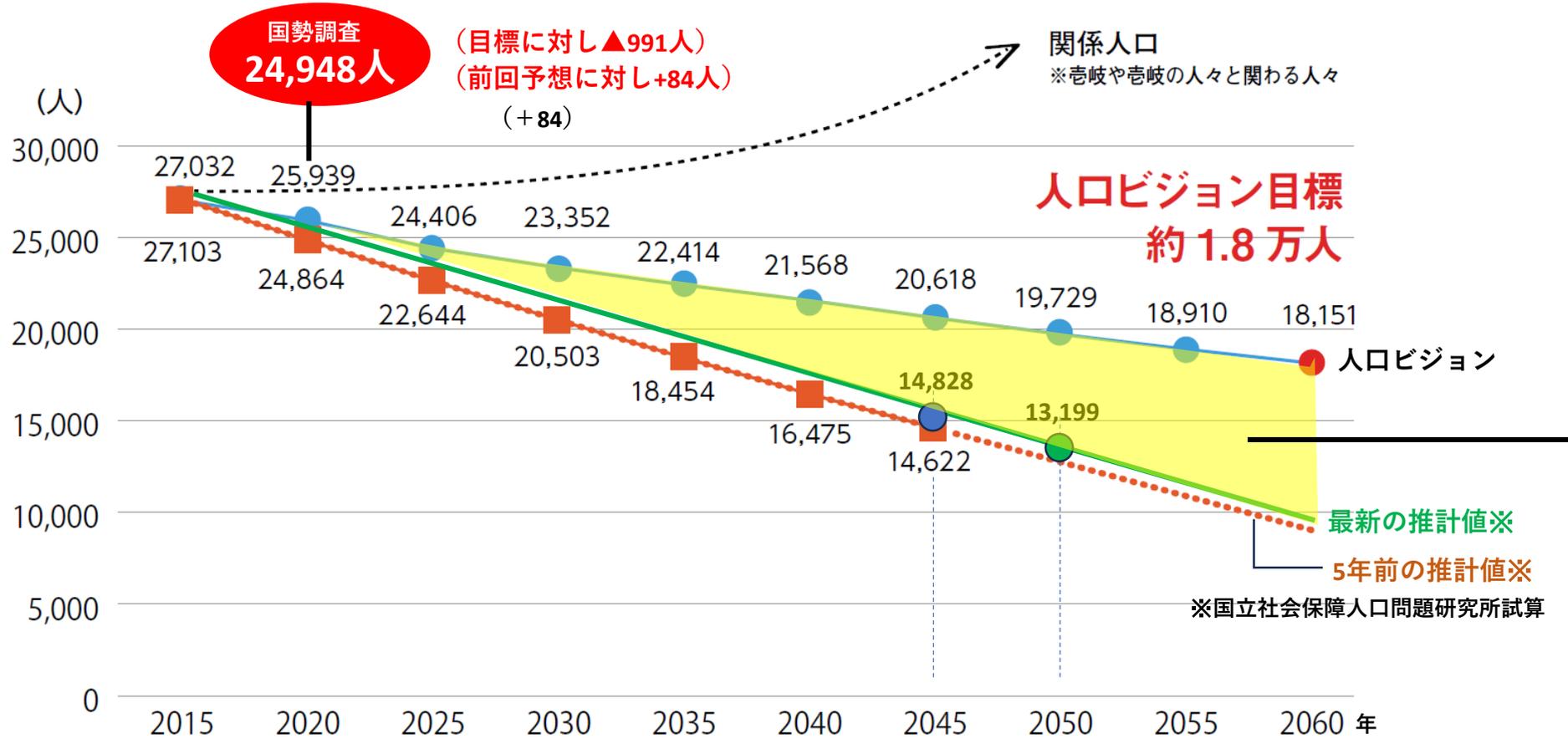
# 【論点1】

## 第4次吉崎市総合計画が目指す 将来ビジョン(ありたい姿)の検討



# 「将来像の達成」⇒ ⇒ ⇒ 2060年に1.8万人を達成するための人口対策のシナリオ

第3次総合計画・人口ビジョンと2020年実績と最新の将来人口予測



減少分を補うためには毎年どの程度の改善(流出抑制・転入促進)が必要か？

2060年で人口1.8万人を達成するためには、  
20～40代など若い世代の社会増減(R4▲86人)を+50人程度(トータル136人増加)まで改善する必要があります。

若者の流出抑制+Uターンなどの更なる人口対策が必要

# 将来人口シミュレーション

## ◎趨勢（国立社会保障 人口問題研究所試算）

	2015			2020			2025			2030			2035			2040			2045			2050			2055			2060				
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女		
年少人口(0~14歳)	3,736	1,905	1,831	3,213	1,661	1,552	2,586	1,352	1,235	2,019	1,046	973	1,692	854	838	1,511	763	749	1,354	683	670	1,174	592	582	990	500	491	811	409	402		
構成比	38.8%	19.8%	19.0%	21.5%	11.1%	10.4%	28.7%	15.0%	13.7%	23.9%	12.4%	11.5%	21.7%	11.0%	10.8%	20.8%	10.5%	10.3%	20.0%	10.1%	9.9%	18.9%	9.5%	9.4%	17.7%	8.9%	8.8%	16.5%	8.1%	8.3%		
生産年齢人口(15~64歳)	13,750	6,993	6,757	12,076	6,161	5,915	10,540	5,395	5,145	9,493	4,915	4,578	8,523	4,476	4,048	7,409	3,912	3,497	6,293	3,366	2,927	5,365	2,870	2,495	4,681	2,516	2,165	4,158	2,249	1,909		
構成比	143.0%	72.7%	70.3%	80.7%	41.2%	39.5%	116.9%	59.8%	57.1%	112.2%	58.1%	54.1%	109.5%	57.5%	52.0%	101.9%	53.8%	48.1%	93.2%	49.8%	43.4%	86.3%	46.2%	40.1%	83.8%	45.0%	38.7%	84.4%	45.7%	38.8%		
老年人口(65歳以上)	9,617	3,962	5,655	14,967	14,967	3,981	5,438	9,018	3,936	5,082	8,463	3,708	4,754	7,782	3,404	4,378	7,269	3,216	4,053	6,753	3,028	3,725	6,217	2,865	3,352	5,589	2,609	2,980	4,924	2,312	2,612	
構成比	100.0%	41.2%	58.8%	100.0%	26.6%	36.3%	100.0%	43.6%	56.4%	100.0%	43.8%	56.2%	100.0%	43.7%	56.3%	100.0%	44.2%	55.8%	100.0%	44.8%	55.2%	100.0%	46.1%	53.9%	100.0%	55.8%	46.7%	53.3%	100.0%	47.0%	53.0%	
出生-0~4歳	1,114	582	532	868	450	418	638	327	311	562	288	274	510	261	249	456	234	222	403	206	196	328	168	160	272	139	132	221	113	108		
0~4歳-5~9歳	1,264	654	610	1,122	580	542	847	455	392	642	322	319	564	284	281	512	257	255	458	230	228	405	203	201	328	165	164	273	137	136		
5~9歳-10~14歳	1,358	669	689	1,223	631	592	1,102	570	531	816	436	380	618	309	309	543	272	271	493	247	246	442	221	221	390	195	195	317	159	158		
10~14歳-15~19歳	1,048	542	506	984	500	484	885	469	417	795	421	374	590	322	287	446	229	217	391	201	191	356	182	173	319	163	155	281	144	137		
15~19歳-20~24歳	540	282	258	503	266	237	476	243	234	420	230	190	379	208	171	283	160	123	213	113	100	186	99	87	169	90	79	152	81	71		
20~24歳-25~29歳	898	458	440	948	350	337	638	337	301	628	320	300	337	561	308	254	509	279	230	382	216	166	279	284	151	133	249	132	117	226	120	106
25~29歳-30~34歳	1,192	618	574	988	476	430	715	389	344	684	363	321	675	346	330	608	335	274	554	305	249	411	234	176	306	163	140	267	143	135		
30~34歳-35~39歳	1,494	758	736	1,216	620	594	906	469	437	724	373	351	690	365	325	683	349	334	619	340	279	560	308	252	415	235	180	309	164	144		
35~39歳-40~44歳	1,571	789	732	1,319	770	749	1,049	514	494	811	434	434	720	372	347	682	363	319	677	348	329	616	340	276	557	270	249	413	235	178		
40~44歳-45~49歳	1,394	713	681	1,488	775	714	1,438	727	711	1,191	643	548	905	476	429	717	374	342	676	363	314	678	352	326	617	344	273	558	311	247		
45~49歳-50~54歳	1,603	808	795	1,349	688	661	1,447	747	700	1,435	731	704	1,195	649	546	911	483	428	719	378	341	680	367	313	681	356	325	620	347	273		
50~54歳-55~59歳	1,900	969	931	1,559	759	730	1,310	646	605	1,416	727	689	1,407	713	654	1,175	635	540	896	473	423	730	370	337	668	359	309	669	348	321		
55~59歳-60~64歳	2,180	1,056	1,124	1,853	942	911	1,532	747	785	1,295	636	659	1,401	717	684	1,395	705	690	1,166	630	537	889	468	421	701	366	335	663	355	307		
60~64歳-65~69歳	2,396	1,192	1,204	2,124	1,024	1,100	1,799	900	899	1,487	723	764	1,429	617	642	1,364	697	667	1,361	688	673	1,140	615	524	868	458	411	685	358	327		
65~69歳-70~74歳	1,780	786	994	2,254	1,079	1,175	2,020	947	1,072	1,716	833	882	1,423	672	751	1,207	575	632	1,309	652	657	1,310	646	665	1,095	577	518	835	429	406		
70~74歳-75~79歳	1,766	770	996	1,596	670	926	2,037	949	1,088	1,849	843	1,006	1,577	746	831	1,315	606	709	1,119	521	598	1,216	592	624	1,218	587	631	1,016	525	492		
75~79歳-80~84歳	1,734	662	1,072	1,495	602	893	1,385	540	845	1,746	768	977	1,599	689	910	1,372	616	756	1,153	504	649	986	437	549	1,070	497	573	1,072	492	580		
80~84歳-85~89歳	1,244	392	852	1,243	434	809	1,098	406	691	1,029	352	677	1,305	512	1,216	467	749	1,053	424	629	898	353	545	767	462	623	829	348	481			
85~89歳-90~94歳	697	160	537	707	172	535	679	193	486	636	190	447	618	169	449	795	256	539	758	239	519	667	222	445	570	185	386	487	160	327		
90~94歳-95歳以上				240	34	206	307	49	258	336	62	274	337	66	271	344	64	280	426	92	334	432	93	339	400	89	311	354	77	277		

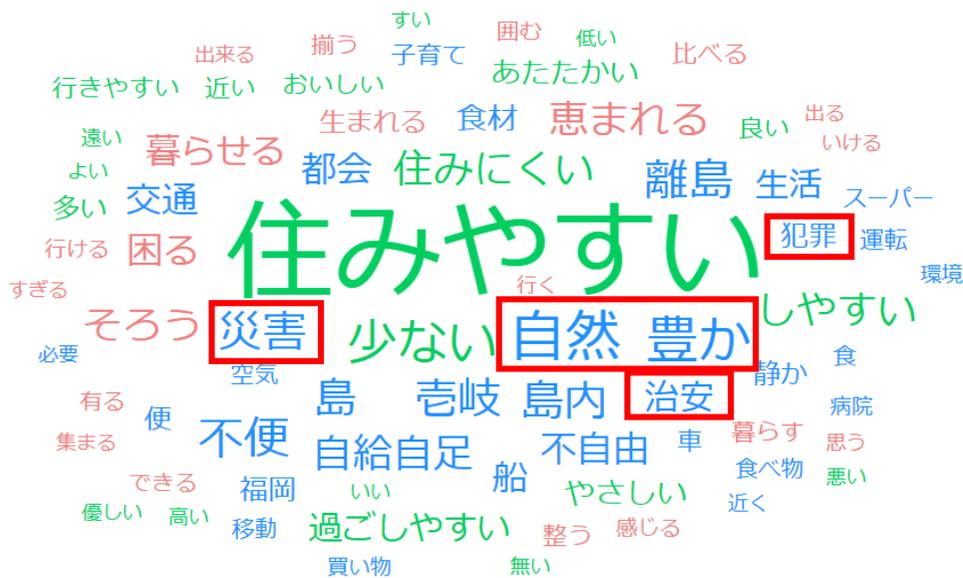
## ◎2060年人口1.8万人達成モデル例(20~44歳の人口を毎年+136人⇒5年で680名のプラス)

	2015			2020			2025			2030			2035			2040			2045			2050			2055			2060			
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	
年少人口(0~14歳)	3,736	1,905	1,831	3,213	1,661	1,552	2,703	1,411	1,292	2,359	1,219	1,140	2,344	1,184	1,159	2,417	1,221	1,196	2,450	1,239	1,213	2,396	1,205	1,181	2,278	1,150	1,128	2,155	1,088	1,067	
構成比	38.8%	19.8%	19.0%	21.5%	11.1%	10.4%	30.0%	15.6%	14.3%	27.9%	14.4%	13.5%	30.1%	15.2%	14.9%	33.3%	16.8%	16.5%	36.3%	18.3%	18.0%	37.6%	19.0%	18.6%	38.1%	19.2%	18.9%	37.9%	19.2%	18.8%	
生産年齢人口(15~64歳)	13,750	6,993	6,757	12,076	6,161	5,915	11,220	5,735	5,485	10,907	5,823	5,284	10,688	5,562	5,127	10,407	5,420	4,988	10,154	5,310	4,841	9,908	5,207	4,781	9,955	5,188	4,768	9,972	5,200	4,772	
構成比	143.0%	72.7%	70.3%	80.7%	41.2%	39.5%	124.4%	63.6%	60.8%	128.9%	66.4%	62.4%	137.4%	71.5%	65.9%	143.2%	74.6%	68.6%	150.4%	78.7%	71.7%	157.4%	82.0%	75.3%	166.6%	86.8%	79.8%	175.6%	91.6%	84.0%	
老年人口(65歳以上)	9,617	3,962	5,655	14,967	14,967	3,981	5,438	9,018	3,936	5,082	8,463	3,708	4,754	7,782	3,404	4,378	7,269	3,216	4,053	6,753	3,028	3,725	6,347	2,930	3,417	5,975	2,803	3,172	5,679	2,688	2,991
構成比	100.0%	41.2%	58.8%	100.0%	26.6%	36.3%	100.0%	43.6%	56.4%	100.0%	43.8%	56.2%	100.0%	43.7%	56.3%	100.0%	44.2%	55.8%	100.0%	44.8%	55.2%	100.0%	46.2%	53.8%	100.0%	46.9%	53.1%	100.0%	47.3%	52.7%	
出生-0~4歳	1,114	582	532	868	450	418	754	386	368	785	403	383	824	422	402	830	425	405	822	421	401	757	388	369	722	370	352	697	357	340	
0~4歳-5~9歳	1,264	654	610	1,122	580	542	847	455	392	758	381	377	789	397	377	828	416	412	834	419	415	824	415	411	760	382	378	725	364	361	
5~9歳-10~14歳	1,358	669	689	1,223	631	592	1,102	570	531	816	436	380	730	365	365	759	380	379	796	398	398	804	402	402	796	398	398	732	366	366	
10~14歳-15~19歳	1,048	542	506	984	500	484	885	469	417	795	421	374	590	322	287	527	270	257	547	280	267	575	295	280	580	297	283	575	295	280	
15~19歳-20~24歳	540	282	258	503	266	237																									

# ①壱岐市に住まう価値（市民目線での価値）

## 壱岐が住みやすい理由

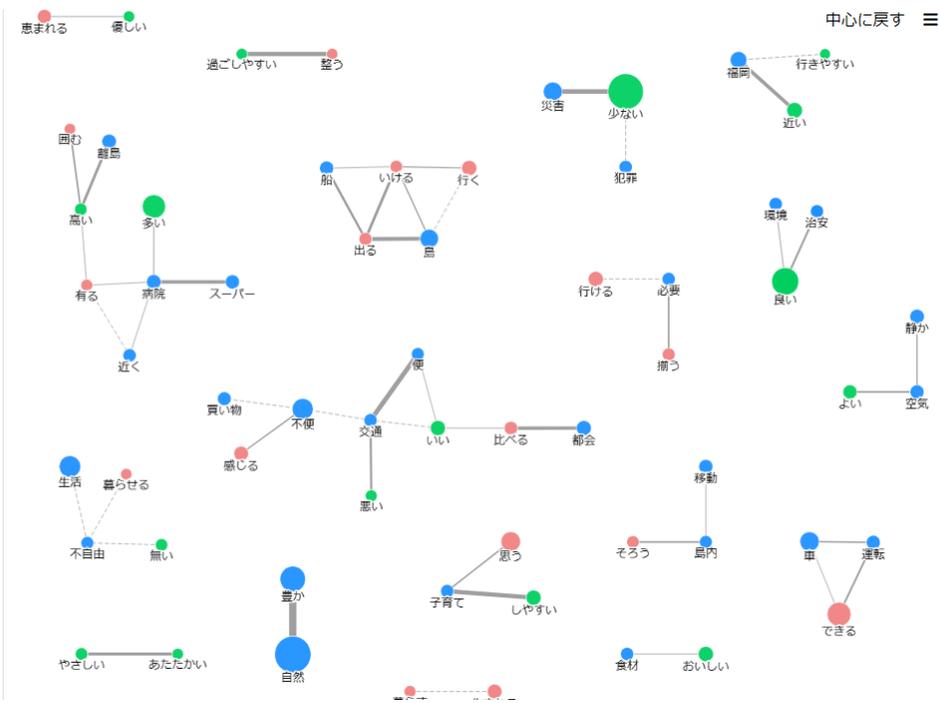
（住みやすい・どちらかといえば住みやすいの回答者の自由意見より）



名詞	スコア	出現頻度	動詞	スコア	出現頻度
自然	92.04	61	できる	0.85	26
豊か	80.71	36	困る	3.69	18
生活	9.45	27	思う	0.18	18
不便	42.80	26	行ける	0.48	10
車	4.14	22	出来る	0.27	10
災害	34.38	21	行く	0.08	10
島	25.48	20	生まれる	1.86	9
福岡	5.42	16	感じる	0.44	9
都会	10.15	12	恵まれる	6.58	8
離島	38.32	11	比べる	1.33	7
静か	4.84	11	揃う	1.16	6
病院	1.75	11	出る	0.05	6
船	9.85	10	すぎる	0.04	6
空気	3.58	10	そろそろ	4.61	5
運転	2.93	10	いける	0.11	5

形容詞	スコア	出現頻度	感動詞	スコア	出現頻度
少ない	22.39	47	---	---	---
良い	1.38	32	---	---	---
住みやすい	127.85	26	---	---	---
多い	1.79	25	---	---	---
近い	1.47	11	---	---	---
しやすい	5.64	10	---	---	---
おいしい	1.52	10	---	---	---
いい	0.08	10	---	---	---
よい	0.13	8	---	---	---
やさしい	2.55	5	---	---	---
高い	0.15	5	---	---	---
無い	0.10	5	---	---	---
悪い	0.06	4	---	---	---
過ごしやすい	3.10	3	---	---	---
あたたかい	2.24	3	---	---	---

**自然が豊か。空気がきれい  
食べ物がおいしい。自給自足ができる  
災害や犯罪が少なく安心して暮らせる  
福岡にも近くほどよく便利  
人がやさしい。子育てしやすい**

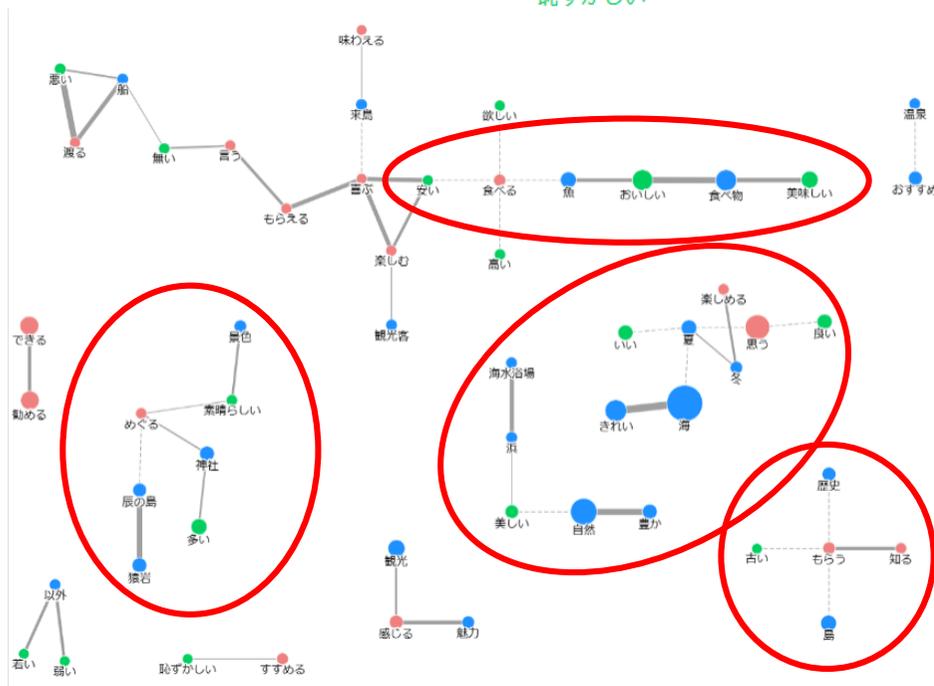
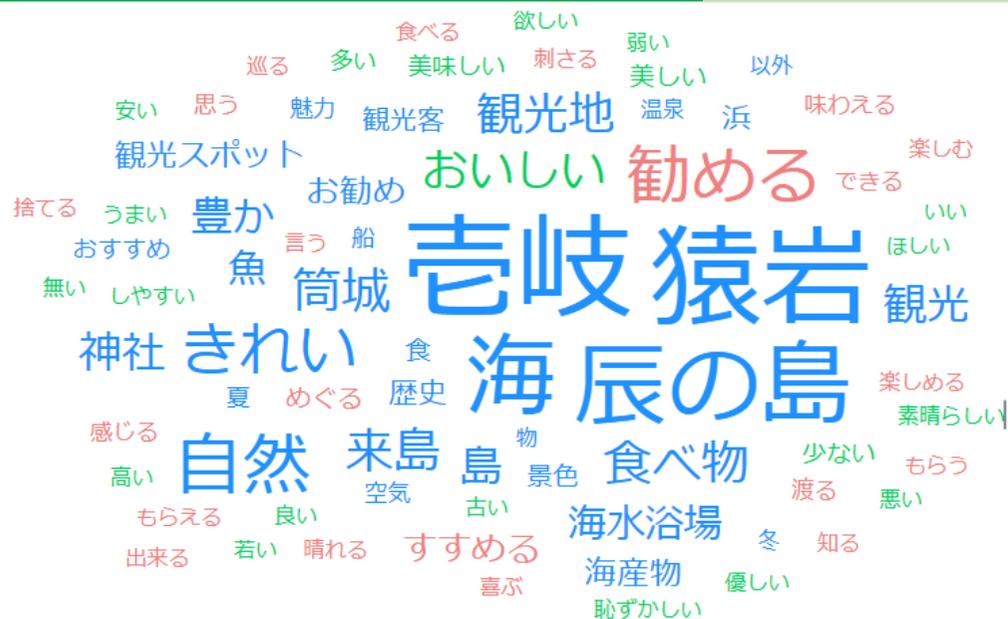




## ②壱岐市に訪れる価値

### 壱岐への観光をお勧めしたい理由

(とてもお勧めしたい・お勧めしたいの回答者の自由意見より)



名詞	スコア	出現頻度	動詞	スコア	出現頻度
海	168.26	102	思う	1.20	46
自然	101.99	65	できる	0.99	28
きれいな	78.49	46	勤める	33.48	27
食べ物	50.10	43	感じる	0.78	12
壱岐	234.59	32	もらう	0.21	8
観光	35.21	28	食べる	0.08	7
島	32.09	23	すすめる	7.03	6
魚	23.06	23	出来る	0.07	5
夏	4.72	22	めぐる	2.28	4
猿岩	225.95	19	楽しめる	0.45	4
神社	31.33	19	知る	0.04	4
豊か	29.83	19	渡る	1.06	3
観光地	41.06	16	もらえる	0.10	3
おすすめ	4.88	16	楽しむ	0.05	3
辰の島	173.27	15	言う	0.01	3

形容詞	スコア	出現頻度	感動詞	スコア	出現頻度
おいしい	14.89	33	---	---	---
美味しい	2.12	22	---	---	---
多い	1.04	19	---	---	---
良い	0.35	16	---	---	---
いい	0.19	16	---	---	---
少ない	1.65	12	---	---	---
ほしい	0.45	12	---	---	---
美しい	2.86	11	---	---	---
悪い	0.09	5	---	---	---
素晴らしい	0.22	4	---	---	---
うまい	0.16	4	---	---	---
高い	0.10	4	---	---	---
無い	0.06	4	---	---	---
安い	0.12	3	---	---	---
欲しい	0.02	3	---	---	---

**豊かな自然  
美味しい食べ物  
歴史文化・神秘性**

## ◎ビジョン（目指す姿）に関する主な意見

### 全ての人にとっての居場所があり、自分らしくいきいきと暮らせる島

- ・ 子供たちが生き生きと活動できる環境づくりが持続的な豊かな地域づくりにとって重要である。
- ・ 大人が生き生きと働く姿は、子供たちや地域全体に良い影響を与えると感じられる。子供たちが生き生きと活動することにより、壱岐がより良い場所になる。
- ・ 行政の役割を明確にし、行政職員たちが生き生きと働くことが地域の活性化につながると考えられる。そのため、行政の役割を整理し、行政職員たちが生き生きと働ける環境を整えることが大切である。
- ・ 壱岐市がインクルージョン（包摂）をどのように捉えているかが重要であり、地域全体のビジョンに沿った高齢者支援や子供支援の策定が必要。異なるアプローチや視点があるかもしれませんが、それらを統合した総合政策が求められる。
- ・ 子供だけでなく、親子での居場所や地域コミュニティの活動拠点が重要である。大人の居場所や親子での活動拠点が整備されることが望ましい。
- ・ 大人や高齢者、子供がそれぞれ居場所を持つことが地域全体の発展につながる。

### 自己実現や新しい取り組みに挑戦ができる

- ・ 若手がやりたいことを実現できる方針作りが重要。地域の発展には個々の強みが活かされることが重要であり、自己実現ができる環境が必要である。
- ・ 挑戦がない場所には人が集まらないため、新たな取り組みや挑戦が必要である。
- ・ 壱岐市役所で働いて感じるのは、行政も住民も様々な挑戦をしており、その活気が島の魅力になっている。

### 稼ぐことができ、経済的にも豊かな島

- ・ 移住できない最後のステップのところは、唯一仕事と収入。そこをどう改善できるか。日本一幸せ、日本一便利で日本一稼げる島だったらすごく良くなる。

## ◎壱岐の良いところ（住まう価値）

### 福岡に近くアクセスが良い。島内もコンパクトで移動が便利

- ・ 島内の移動時間が短く、通勤も徒歩圏内が多いため、自分の時間が増える点が魅力。
- ・ 壱岐はアクセスが良く、150万人都市にすぐ行けるため、日本一便利な離島とも言える。

### 人がやさしい・助け合いの文化が息づいている

- ・ 壱岐は江戸時代、平戸藩に属し、独自のお殿様がいなかったため上下関係がなく、五人組制などで助け合う友好関係が続いている。これが島の魅力の一つ。

### 子育てしやすい

- ・ 壱岐は治安が良く、子供たちが安心してのびのびと育つ環境が整っている。大阪では見られた急に怒鳴る人などの不安要素がない。

### 全体的に便利で暮らしやすい

- ・ 壱岐は住みやすく、豊かであり、日本一幸せな島だと思う。移住者は住みやすいと感じるが、島内の人はいさげなでもないと言うことがある。
- ・ 移住してきた中学生が東京に戻りたくないと言うほど、学校や環境が良い。セルフリスクを高め、島全体が幸せだと自信を持てるようにしたい。
- ・ 東京の人と話しても、壱岐にないものは思い浮かばない。全てが揃っている。
- ・ 子供時代から壱岐の便利さを感じており、現在も変わっていないと感じている。

## ◎スローガンに関する意見

### 「誰一人取り残さない」

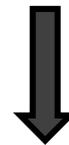
- ・ 「誰一人取り残さない」といった理念は方法であり、その先にある横断的なビジョンが欠けている。
- ・ 「誰一人取り残さない」という理念は良いが、流行り言葉に感じる。具体的なありたい姿として「日本一」や「唯一無二」と言うのは簡単だが、実現は難しい。しかし、アンケート結果が前向きな気持ちにさせた。

### 「壱岐誇り 我々が未来を作る」

- ・ 「壱岐誇り」というキーワードは、壱岐を外から見る者が郷土や壱岐のあり方をもっと誇るべきという感想から生まれた。
- ・ 「壱岐誇り」が市民に浸透しているか疑問であり、これを市民のものにする方法を模索する必要がある。

### 新たなスローガン

- ・ 目指すべき方向は示されているが、目的が示されていないとの指摘に同意。新市長の「日本一幸せな街」などの分かりやすいワードが良い。
- ・ 部署間の繋がりから生まれる価値を反映したキャッチコピーが望ましい。「私とあなた」「あなたも私も」「自然も」など、繋がりを強調するフレーズが良い。
- ・ 「自分のままで輝ける」など、無理に挑戦しなくても良いという安心感や居場所感を重視することで、ウェルビーイングに繋がる。
- ・ スローガンとして「無駄なものを徹底排除」を提案。行政に余裕がないと新しいアイデアを実行できないため、業務量を見直し、無駄を排除して余裕を持つことが必要。
- ・ 6年後のビジョンやスローガンを設定する必要がある、未来の姿を考える重要性を認識している。
- ・ 壱岐市の価値観や誇りは幸せ感や便利さ、経済的な面に関連し、これらが実現すれば壱岐市は日本一の島となる可能性がある。言語化することが重要。
- ・ 壱岐市民の誇りを基に、既に日本一の何かを手に行っている、または目指している具体的なものと良い。
- ・ 地域住民の自己肯定感や島への思いを言葉で表現させることが重要と感じる。



### コアメンバー会議での検討を受けた考え方

「壱岐、誇り」は継承しつつ、将来の目指す姿となるビジョンを別途設定する。

「誰一人取り残さない協働のまちづくり」は壱岐市の普遍的な基本理念として「はじめに」などに掲載する。

# スローガン・目指す姿(案)

※今回は決定するのではなくご意見を頂き、今後のコアメンバー会議などで改めて議論を行います。

※基本理念として踏襲。「はじめに」などで掲載

(基本理念) 誰一人取り残さない。協働のまちづくり

## 目指す姿 (案1)

# 日本一幸せな島。壱岐市

(壱岐に住まう価値)

【インクルージョン】全ての人自分らしく、イキイキと暮らせる。

【安心・安全】安心して安全に暮らせる。

【チャレンジ・稼ぐ力】やりたいことに挑戦できる。しっかり稼ぎ安定した生活を送れる。

【生活利便性】福岡に近く、島の中でもほどよく便利に暮らせる。

【自然との共生】自然に包まれ、その恵みを感じながら暮らせる。

## 未来宣言

# 壱岐、誇り

我々が未来をつくる

※基本理念として踏襲。「はじめに」などで掲載

(基本理念) 誰一人取り残さない。協働のまちづくり

## 目指す姿 (案2)

# つながりがつくる 幸せな居場所。壱岐市

(壱岐に住まう価値)

【インクルージョン】 全ての人自分らしく、イキイキと暮らせる。

【安心・安全】 安心して安全に暮らせる。

【チャレンジ・稼ぐ力】 やりたいことに挑戦できる。しっかり稼ぎ安定した生活を送れる。

【生活利便性】 福岡に近く、島の中でもほどよく便利に暮らせる。

【自然との共生】 自然に包まれ、その恵みを感じながら暮らせる。

## 未来宣言

# 壱岐、誇り

我々が未来をつくる

※基本理念として踏襲。「はじめに」などで掲載

(基本理念) 誰一人取り残さない。協働のまちづくり

### 目指す姿 (案3)

## 壱岐、誇り。幸せな日常がある島

(壱岐に住まう価値)

【インクルージョン】全ての人自分らしく、イキイキと暮らせる。

【安心・安全】安心して安全に暮らせる。

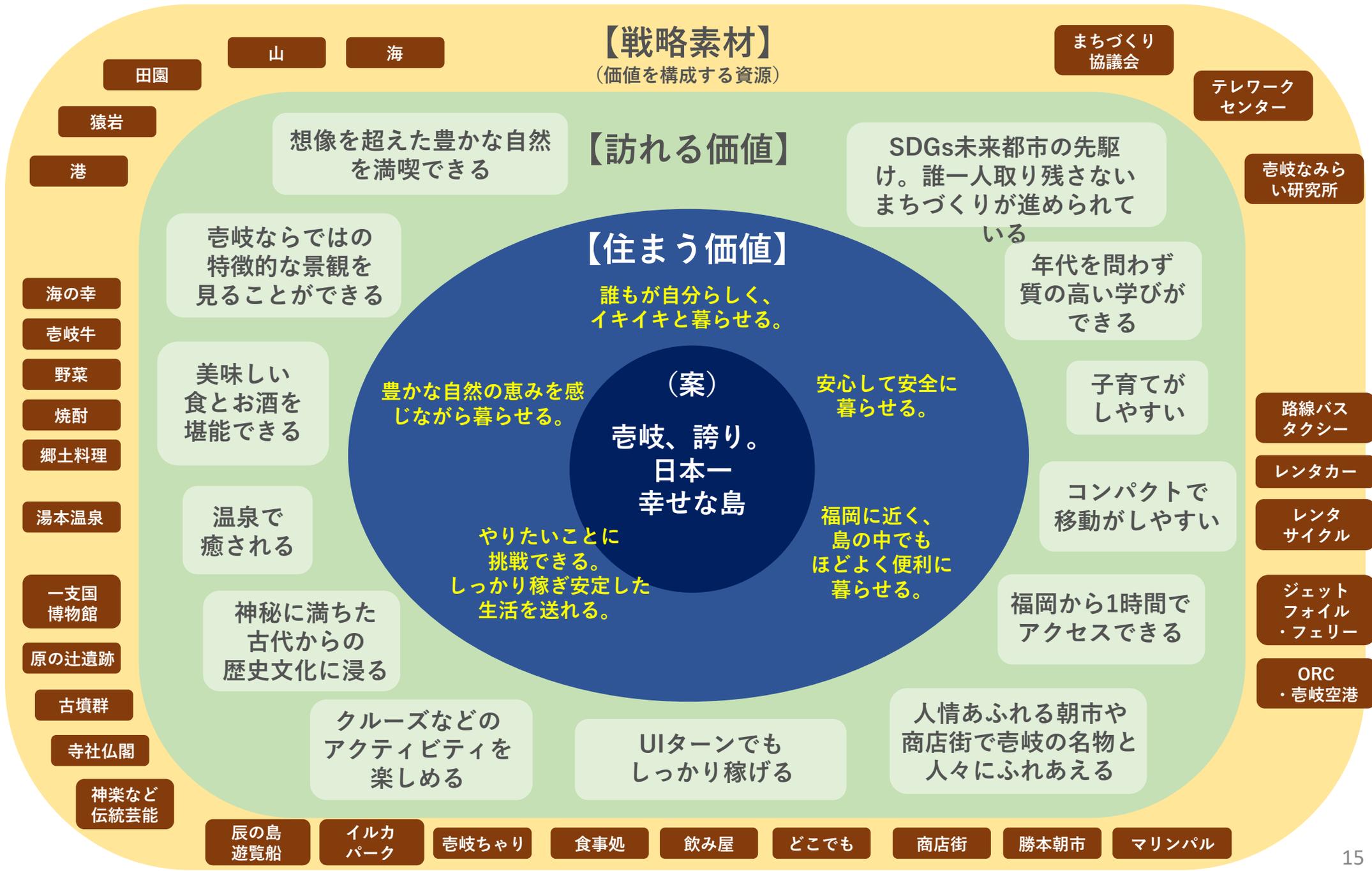
【チャレンジ・稼ぐ力】やりたいことに挑戦できる。しっかり稼ぎ安定した生活を送れる。

【生活利便性】福岡に近く、島の中でもほどよく便利に暮らせる。

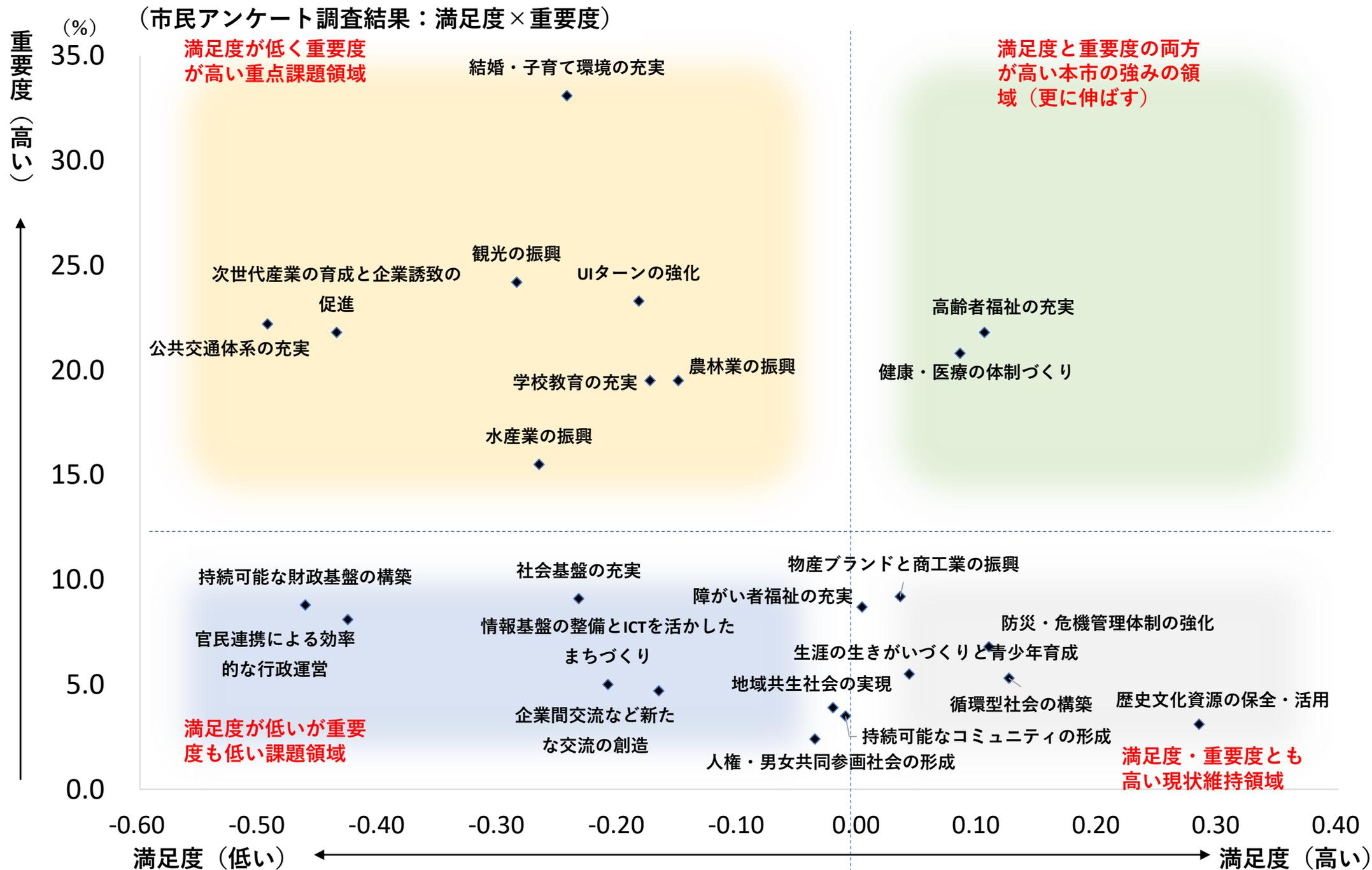
【自然との共生】自然に包まれ、その恵みを感じながら暮らせる。

# 壱岐市のありたい姿(案)

市民アンケート調査結果の自由意見より、壱岐市の普遍的価値（住む価値・訪れる価値）を明らかにし、それらを守りながら活かしていく姿をビジョンの**たたき台**として設定します。



# 【論点2】今後5年間で戦略的に取り組むべき課題と解決策の検討



※満足度指数：(大変満足×2+満足×1+どちらでもない×0+やや不満×(-1)+不満×(-2))/回答数 16

# アンケート調査で浮かび上がった重点分野に対する市民の主な意見

**子どもの遊び場づくりが最重要課題**  
物価高騰にあわせた**経済対策**も重要

満足度が低く重要度  
が高い重点課題領域

結婚・子育て環境の充実

良いものはあるが島外に伝わっていないという意識が強く**情報発信**を求める意見が最も多い。全国的に取り上げられるような分かり易い**ブランディング**が有効

具体的な意見は少ないが雇用の受け皿となるシボル的な企業誘致が効果的

次世代産業の育成と企業誘致の促進

観光の振興

Uターンの強化

**空き家の活用**が最多。働く場の確保などによるUターン促進が重要。Uターン者の活用も重点課題に

公共交通体系の充実

農林業の振興

特化した意見は少なく全体的な課題認識。具体的な意見は水産業より少な目。担い手確保を重視する意見が多い。**物産ブランドと一体となった施策**が有効

**島外交通の強化**が最重要課題(JF、飛行機) 島内の二次交通・高齢者の移動支援

学校教育の充実

水産業の振興

特化した意見は少なく全体的な課題認識。海洋環境整備や資源再生が最多。担い手確保も重要。

**学校教育の質的向上・教員の質の向上**が最重要課題。→壱岐島内で十分な教育が受けられるという環境整備が重要 **給食無償化、統廃合**も重点課題に

# 基礎調査や庁内ヒアリングで判ったこと

＝総合計画は分野別の施策で構成されるが横断的な課題が非常に多い

そこで

価値創造や課題解決を目指す「若手職員プロジェクトチーム」

## 経済チーム

産業・雇用  
人材確保など

## ひとチーム

子育て・教育・福祉など

## まちチーム

インフラ・環境  
情報通信など

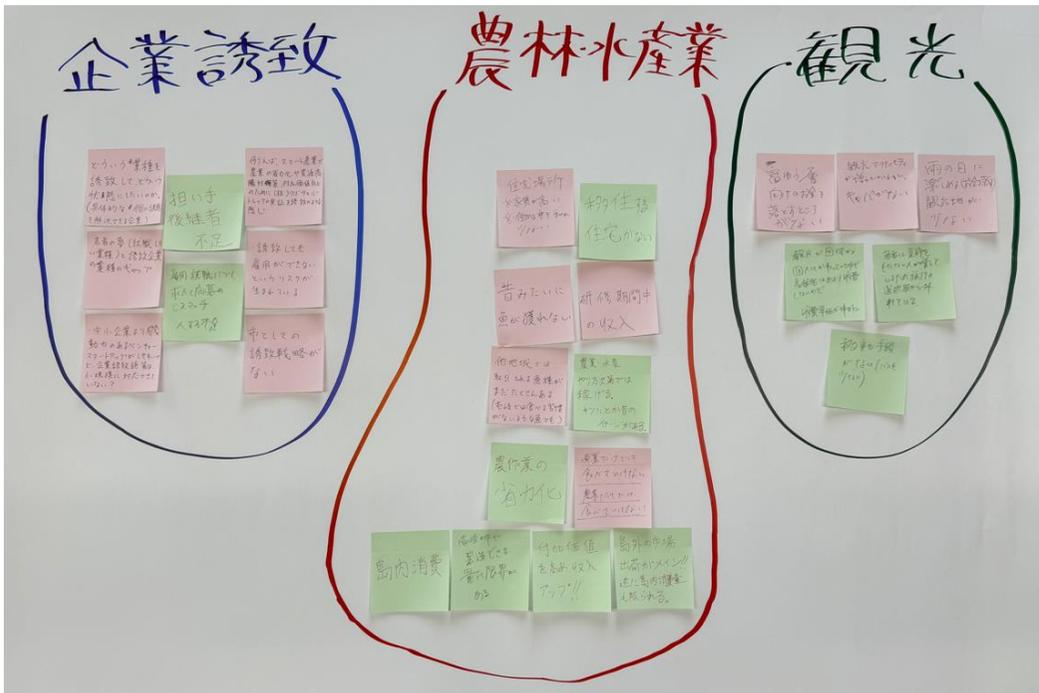
## 行政チーム

行財政効率化など

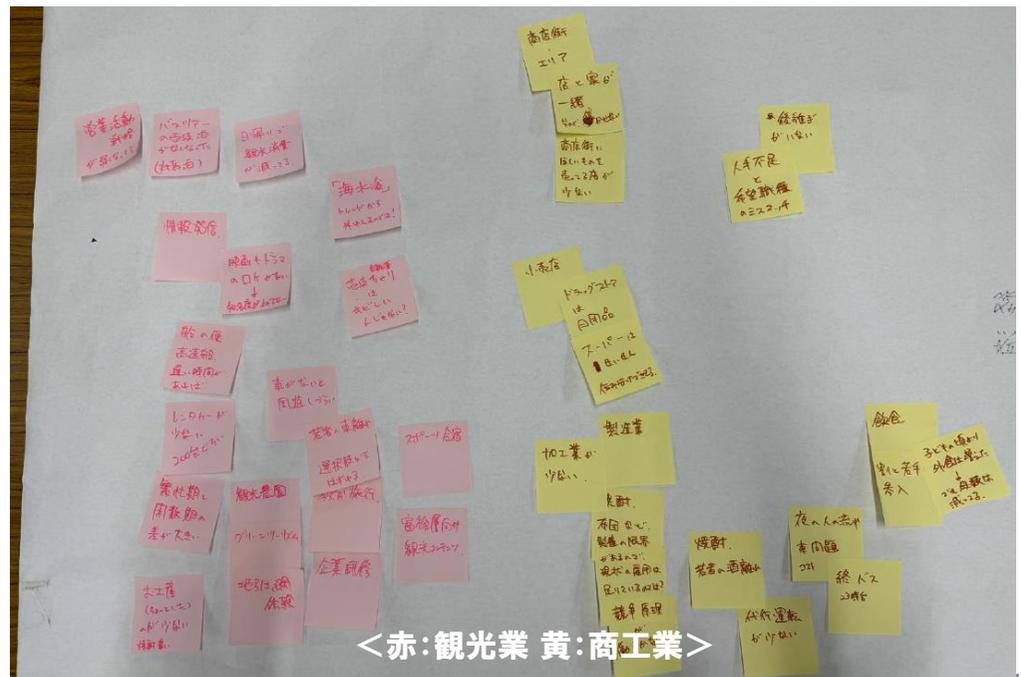
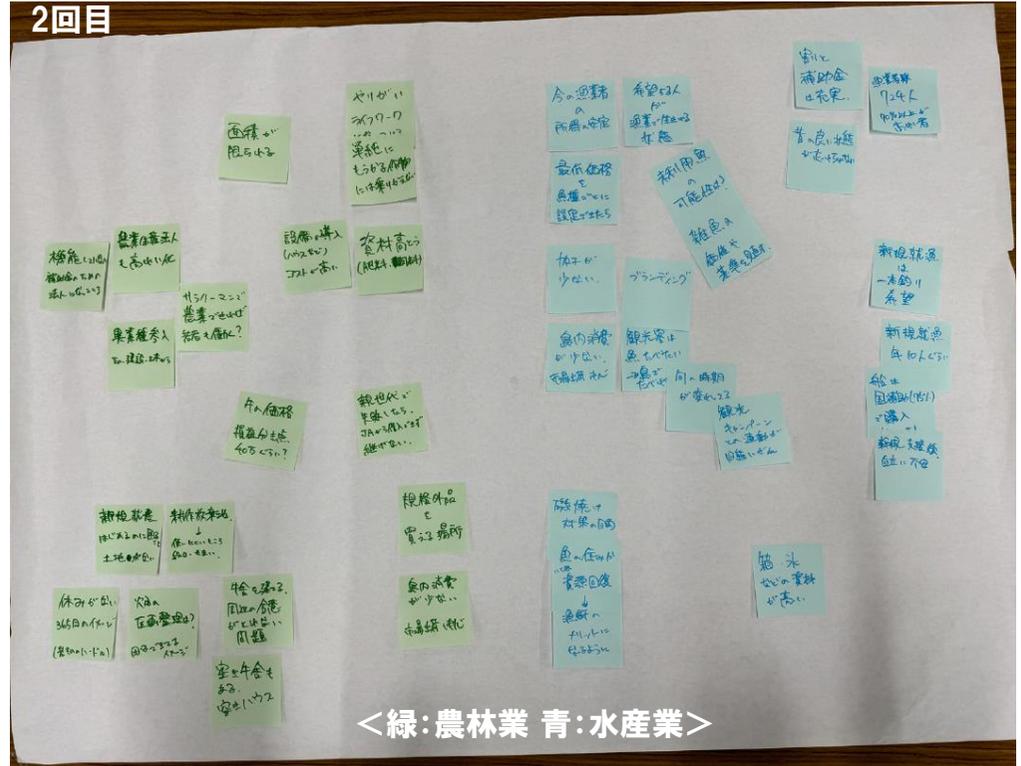
# 経済チーム



1回目



2回目



# ひとチーム

## 2回目



【ひとチーム】～ライフステージごとに出た課題等について～ 記録

それぞれライフステージごとにチーム内で課題を出してもらって、その内容から話題を広げた。

### ①独身者（結婚する前）

- ・独身者⇒婚活事業 市が行っている婚活支援についてはどんなものがあるか
- ・現状の補助制度（ふれあい交流事業）については補助内容が緩く、実績の把握も難しい。費用対効果も望めない。⇒あくまで交流の場所を設ける機会を醸成するためのもの。
- ・婚活事業も「婚活色」を出すのはばかれるため、どうしても現状の補助金のようなものになってしまうのでは。
- ・「婚活」に焦点を置くのではなく、子どもを生んでもらうための結婚に結び付けてもらえるような仕組みづくりが必要なのでは？
- ⇒そもそもなぜ「婚活」を推進するかの理由は、「結婚して子供を産んでもらって人口を増やすため。」
- ・付き合っているけど、結婚まではハードルが高い？
- ⇒そのハードルとは何か？
- ⇒結婚した時の費用だったり、特に実家→別居までの準備とその「別居」をつくるための経費がかなり高い。香岐なら基本的に1件屋が多いイメージ。他の国ハンガリーでは住宅ローン免除しているところもあるらしい。
- ・行政ができる支援はそういった結婚へのハードルを下げることで？
- ・行政が婚活事業を行うこと自体にかなり意見がわかれるところがある。市としての方針として決める必要があるのでは。

### ②結婚

#### ○結婚して大変なことは何か

- ・「子育て」で特に小学生以下のところがかなり時間を取られる
- 職場の福利厚生を充実させることで、子育てに時間をさせてワークライフバランスができるのでは？
- ⇒会社であれば市が従業員の福利厚生への支援（補助）をする？
- ⇒ワークライフバランスの協力企業（事業所）と連携する？（企業側メリットを要明確化）
- ・香岐の人は共働きしている人が多い印象。⇒共働き世帯への支援
- ・私たち公務員や病院等のいわゆるサラリーマンならいいが、香岐は個人事業主が多いイメージであるため、個人事業主が望むワークライフバランスを考えないといけないと思う。
- ⇒サラリーマンはサラリーマンの、個人事業主は個人事業主の働きやすさや子育てのしやすさを分けて考えるべき。
- ・個人事業主は時間に融通が利かないことが多い印象。ちょっとした時間に年齢問わず、子ども達が過ごせる（預けることができる）「（居場所）」が欲しい。
- ・香岐市では放課後児童クラブという預かり制度があると思うが、それはあくまで小学生以上らしい。⇒一番手を取るの小学生未満の子たちではないか？
- ・香岐にそう言った預かってもらえるところは少くないか。（託児所が少ない）
- ・託児所の充実化
- ⇒まちづくり協議会は預かり保育みたいなことをしており、子ども未来課の方でも社協に委託して放課後児童クラブを実施している。しかし、話にあるとおり、手のかかる小学生未満の子達を預かってもらえるところは少ない。
- ⇒市として、お金をだすか？
- ⇒預けることができる組織とのネットワークの構築・強化
- ⇒情報発信の強化

### ③小学生・中学生（義務教育分野）

- ・基本担当職員の視点では、「学校教育」については、特段問題は無いと思っているが、アンケート結果では市民との認識の差が生まれている。なぜか
- ⇒「学校教育」自体には問題なくて、その関連・付随するところに問題があるのか？
- ・保護者の負担として、子ども達の送迎問題がある。特に中学校となると少し遠くまでいかないといいない。高校となるとおさら。勝本→郷ノ浦となると毎日往復30分×2かかると思うと大変かも
- ・保護者が知らないだけで、いかに香岐の教育が他の市町と差が無いことを「知らせて」いないのではないかと。一充実した教育の見せ方
- ・移住者目線でも十分香岐の教育は他の市と差はないと思うが、香岐独自の教育（ブランド？）の方針も決めてもいいかもしれない。
- ・香岐独自と言えば「SDGs」に関するプログラムがあると思うが、中学校はどのような状況なのか。小学校ではまち協が入ってイベントへの参加や、高校生は対話会を通じて色々行っているイメージだが、中学生はそこまで表立ったイメージはない。
- せっかく香岐では小学校⇒中学校⇒高校とエスカレーター式で進級するので、間が空くのは勿体ないと思うが。
- ・中学校の先生たちは、そこまで意欲的なイメージはない印象。確かに中学生にもそういった地域への愛着を持ってもらうようなカリキュラムがあってもいいかもしれない。
- ・前教育長の方針から、「いきるちからを育む」教育を進めている。

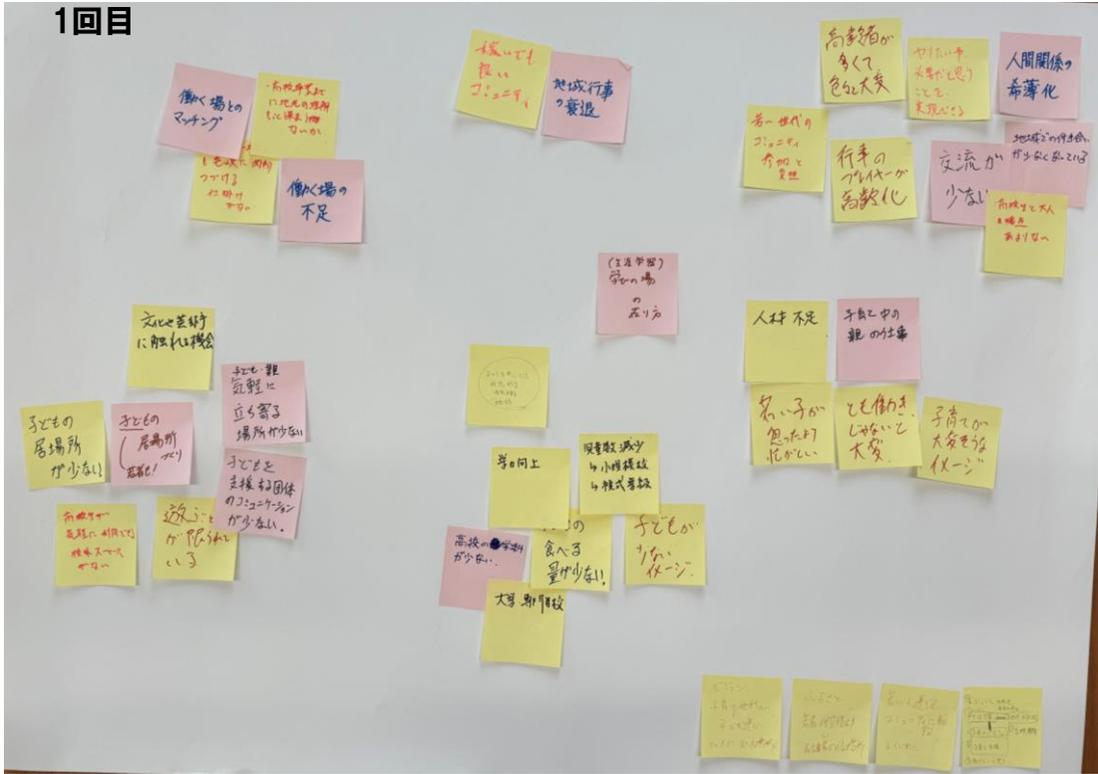
### ④高校生

- ・現在のように、対話会を通じた地域との交流、企業・就業に向けた人材育成で充実していると思うし、それが「香岐独自」になっているので、引き続きそういった方向性でいいと思う。
- ④その他
- ・香岐市として、「ステキなしまぐらし」が想像できる、可視化できるものがあればいいと思う。「香岐での」ライフプランを打ち出すのはどうか
- ・香岐で生活することをイメージできるものが何かしらあれば、ひとを呼ぶことができるのでは。
- ・「コミュニティ」分野の話は、子ども達が地域のコミュニティに入ること地域活性化につながると思う。
- ⇒前回の総合計画にもあるとおり、その「コミュニティ」の受け皿となること、例えばNPOやボランティア団体は活動の存続がきびしくなっている。資金面であったり、後継問題であったり支援が必要なのでは。

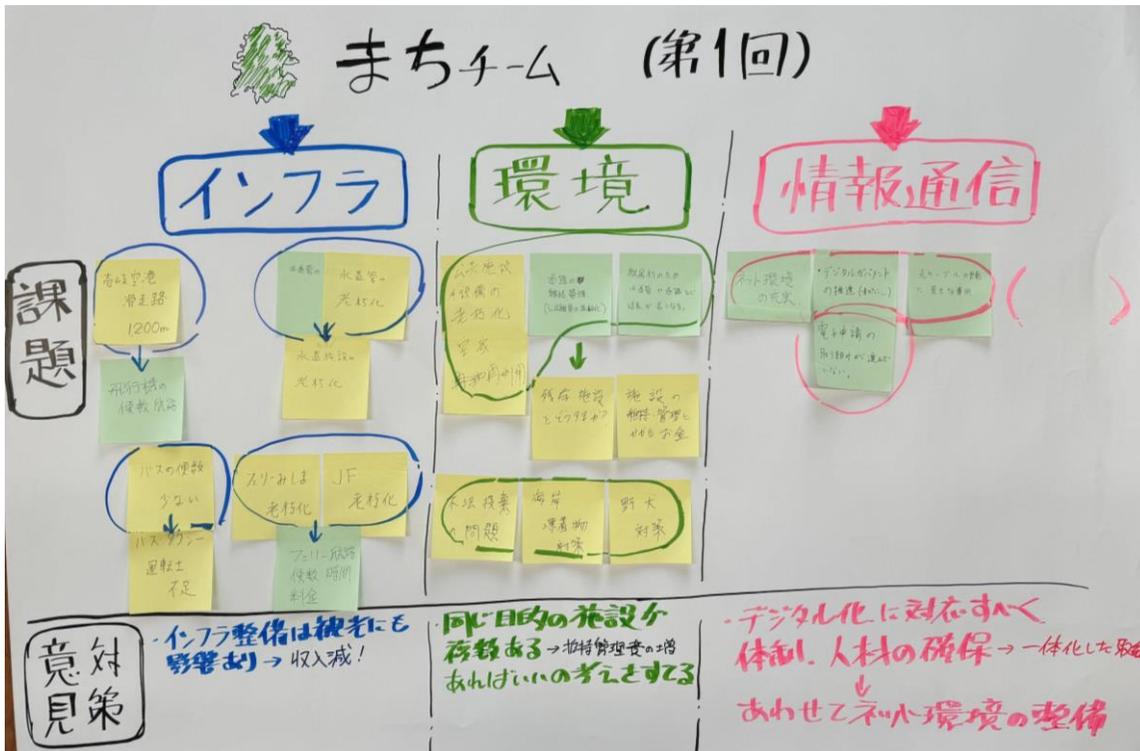
### <余談>

- ・よく島外の方から耳にするのが、「香岐市ほど手を付けられていない観光地はない」と言われるほど、観光面ではかなり放任的なイメージが強い。それぞれの素材は素晴らしいのに情報発信などの伝え方があまりできていない印象で、例えば「のびるはるはあるのにそれをつなぐ“のり”がない」イメージ。
- ・いざという時に島外に出れないのが思ったより不便。福岡圏内なのに、船しかない。
- 海底トンネル（トンネルが難しければパイプ）があれば、それこそいつでもどこでも福岡に行ける。
- ・香岐市は何かしら明確なビジョンがない
- ・香岐市としての方向性が明確ではない。例えば、東川町のように町のビジョン・風景を明確化させて、住んでいる住民に様々な制約を設けているにも関わらず、人口が増えている町もある。こうして私たちが話す内容をどう総合計画に反映していくのがわかればいい。
- ・ベッドタウンや人口の取り合いのような環境は、根本的な解決策にはならないと思う。
- ・英語しかしゃべれない託児所は面白いかも

## 1回目



# まちチーム



# 行政チーム



プロジェクト外へ〜検討〜行政〜

## 問題点

1. 行政の効率化 2. 財源確保 3. 人口対策

<p>給与の削減 経費削減の 要諦</p> <p>給与削減の デメリット モチベーション 低下 優秀な人材の 流出</p> <p>給与削減の メリット 経費削減 財政負担の 軽減</p>	<p>収入</p> <p>収入の確保 経費削減の 効果</p>	<p>人口 の減少</p> <p>出生率の 低下 少子化 高齢化 の進行</p> <p>20代若年 人口の減少</p> <p>観光人口 の増加</p>
↓		
<p>行政の効率化</p> <p>行政の効率化 の推進</p> <p>行政の効率化 の推進</p>	<p>財源確保 の推進</p> <p>収入の確保 の推進</p>	<p>人口対策 の推進</p> <p>出生率の 向上 の推進</p> <p>出生率の 向上 の推進</p>

解決策

現実 島避け 行政の島!!

プロジェクト外へ〜検討〜行政〜

## 問題点

1. 行政の効率化 2. 財源確保 3. 人口対策

## 解決策

行政の効率化  
の推進

財源確保  
の推進

人口対策  
の推進

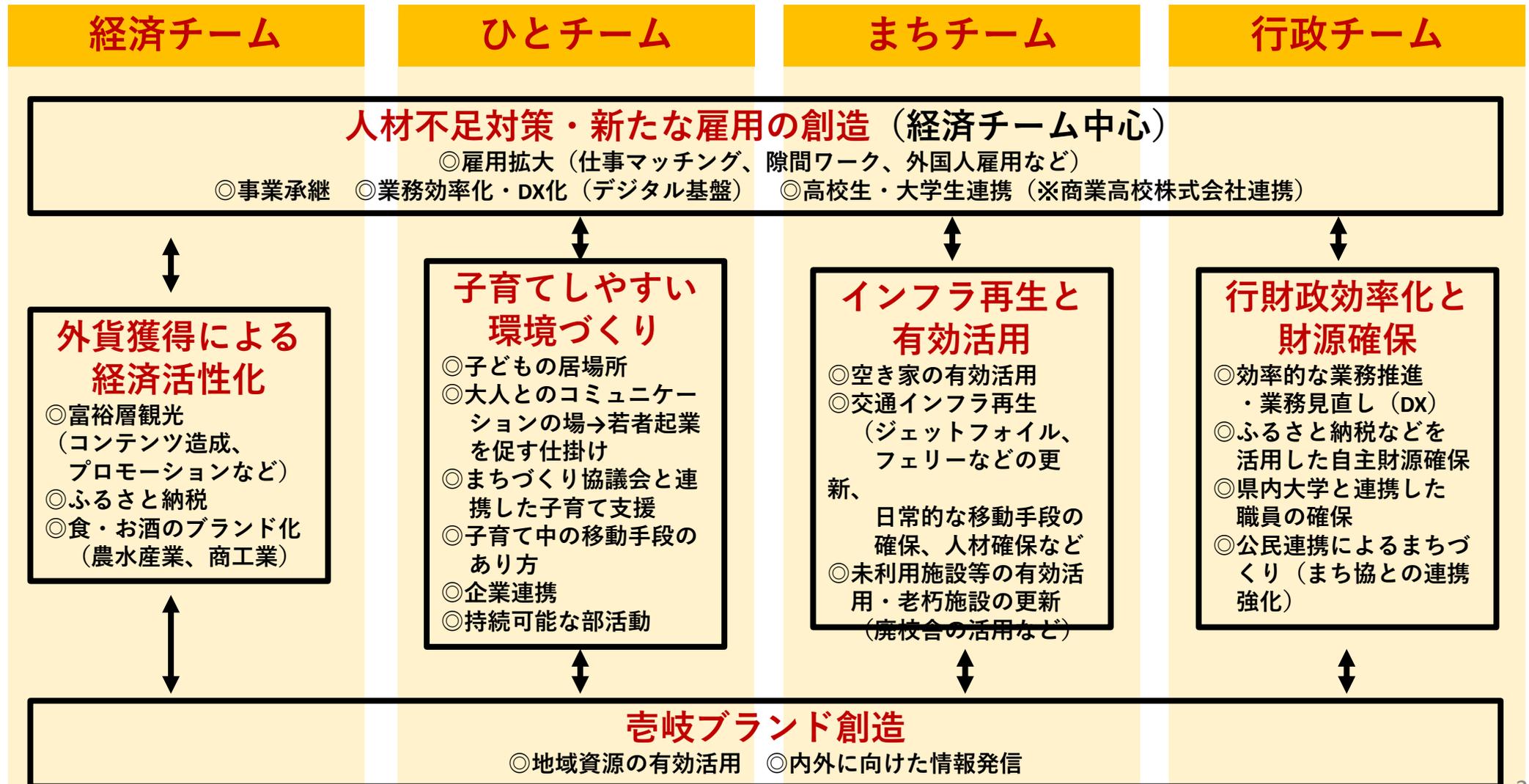
出生率の  
向上  
の推進

出生率の  
向上  
の推進

# 4 チーム合同会議 (4/8)

## チーム会議において示された多様な意見

### 選択と集中の視点で重点課題の更なる絞り込みを実施



# 【論点3】次期総合計画の施策体系について

関係各課ヒアリングなどから次のような施策体系上の課題が確認されたため、再編の検討を行います。

基本目標	政策	主管課
【まちづくり編】		
<b>基本目標1</b> ※“稼ぐ”視点の表記を検討 <b>希望の仕事があり 安心して働くことができ、起業もできる</b>	1-1 農林業の振興	農林課
	1-2 水産業の振興	水産課
	1-3 物産ブランドと商工業の振興	商工振興課
	1-4 次世代産業の育成と企業誘致の促進	商工振興課・SDGs未来課
	1-5 観光の振興	観光課
<b>基本目標2</b> ※子どもだけでなく大人も含めた“成長”、“学び”としての表記の検討 <b>結婚・出産・子育て・教育の 希望がかなう</b>	2-1 結婚・子育て環境の充実	政策企画課・こども家庭課 ・健康増進課
	2-2 学校教育の充実	教育総務課・学校教育課 ・SDGs未来課
<b>基本目標3</b> ※「あらゆる人が自分らしく」などの インクルーシブな表記を検討 <b>地域コミュニティが守られ、 安心して健康に暮らせる</b>	3-1 持続可能なコミュニティの形成	SDGs未来課・政策企画課
	3-2 健康・医療の体制づくり	健康増進課・保険課
	3-3 地域共生社会の実現	市民福祉課・保護課
	3-4 高齢者福祉の充実	市民福祉課・保険課
	3-5 障がい者福祉の充実	市民福祉課
	3-6 生涯の生きがいづくりと青少年育成	社会教育課
	3-7 人権・男女共同参画社会の形成	政策企画課・こども家庭課 ・総務課・保護課
<b>基本目標4</b> ※生活基盤(インフラ)への集約と安全 面の表記の検討 <b>自然・歴史文化が調和した 持続可能な社会基盤が整っている</b>	4-1 循環型社会の構築	SDGs未来課・環境衛生課 ・上下水道課
	4-2 情報基盤の整備とICTを活かしたまちづくり	政策企画課
	4-3 公共交通体系の充実	総務課・政策企画課
	4-4 社会基盤の充実	建設課
	4-5 防災・危機管理体制の強化	危機管理課・消防本部
	4-6 歴史文化資源の保全・活用	社会教育課
<b>基本目標5</b> ※現目標4の歴史や再エネをまと め「普遍的価値と新しい人の流れ 関係人口を増やし未来をつくる」などに再編を検討 <b>壱岐への新しい人の流れをつくる</b>	5-1 UIターンの強化	政策企画課・教育総務課 ・商工振興課
	5-2 大学・企業連携や地域間交流などによる 新たな交流の創造と地域創生	SDGs未来課
【行政運営編】		
<b>基本目標6</b> ※人材確保など持続可能な体制づくり を訴求 <b>協働のまちづくりのもとで効率的で 質の高い行政運営が行われている</b>	6-1 官民連携による効率的な行政運営	総務課
	6-2 持続可能な財政基盤の構築	財政課・政策企画課・税務課 ・管財課

分野  
横断的に  
取り組  
む  
「戦  
略  
プ  
ロ  
ジ  
ェ  
ク  
ト」

“子ども”の切り口であれば現状の体系であるが、“学び・成長”という概念では一体的な取り組みが必要

“価値”という切り口では一体的な整理も可能  
(生活基盤と分ける)

# 【新体系イメージ】

◎市長マニフェスト(10の主要施策)

若手職員プロジェクトチーム等の  
検討から浮かび上がる横断プロジェクト

目指す姿  
(例)

人のつながりがつくる幸せな居場所。 老岐市

(協働のまちづくりのスローガン)  
老岐、誇り 我々が未来をつくる

## 基本目標1

希望の仕事があり稼ぐ力のある島

- 1-1 農林業の新興
- 1-2 水産業の振興
- 1-3 物産ブランドと商工業の振興
- 1-4 次世代産業の育成と企業誘致の促進
- 1-5 観光の振興

◎農業・漁業の復活と所得アップの実現

◎石田を中心とした宿泊施設の魅力向上

◎芦辺を中心とした空き家リフォーム推進

## 基本目標2

それぞれの成長をみんなで喜べる島

- 2-1 結婚・子育て環境の充実
- 2-2 学校教育の充実
- 2-3 社会教育・スポーツの充実

◎オンライン学習サービスの無料提供

## 基本目標3

あらゆる人が自分らしく、安心して  
健康に暮らせる島

- 3-1 持続可能なコミュニティの形成
- 3-2 健康・医療の体制づくり
- 3-3 地域共生社会の実現
- 3-4 高齢者福祉の充実
- 3-5 障がい者福祉の充実
- 3-6 人権・男女共同参画社会の形成

◎市民対話会の実現

◎入浴優待券の復活

## 基本目標4

持続可能な社会基盤が安全な暮らし  
を守る島

- 4-1 生活衛生環境の充実
- 4-2 情報基盤の整備とICTを活かしたまちづくり
- 4-3 公共交通体系の充実
- 4-4 社会基盤の再生と有効活用
- 4-5 防災・危機管理体制の強化

◎病院を核とした郷ノ浦街部再開発の指導  
◎勝本埋立地を活用した海業拠点整備

## 基本目標5

地域の価値と新しい人の流れが未来  
をつくる島

- 5-1 新たな賑わいを生み出すまちの拠点づくり
- 5-2 GXのまちづくりの推進(再エネ・RE100など)
- 5-3 歴史文化資源の保存・活用
- 5-4 Uターン強化
- 5-5 大学・企業連携や地域連携による新たな交流の創造と地域創生

◎Uターンで返済全額免除のプリ奨学金創設

## 基本目標6

効率的で質の高い持続可能な行政  
運営を行う島

- 6-1 官民連携による効率的な行政運営
- 6-2 持続可能な財政基盤の構築

◎企業版も含めふるさと納税寄付  
30億円挑戦

① 人材確保・育成プロジェクト(雇用・事業承継・生涯学習など)

② 老岐ブランド創造プロジェクト(観光・物産・シティプロモーションなど)

③ 子育て応援プロジェクト(仕事・子育て支援・医療・交通など)

④ “つながり”による地域活性化プロジェクト(観光・関係人口など全分野)